

# 「あの時 こうしなければ……」

## ～SNSの危険性について学びあう勉強会～



# 事例1

SNSの“当選／お年玉”誘導 → バーチャルカード等で搾取

手口：SNSの「当選DM」や“配布”を装い、バーチャルカードやプリペイドの発行・入金を誘導→残高を吸い上げ。

子どもが刺さる点：

即金・お小遣いを強調する短尺動画やDM、  
学校で話題の“当たり”文化。

記事：中学生が“100万円当選”系SNSから誘導され、バーチャルカードを悪用される被害（関西テレビFNN）。

関西テレビ放送 カンテレ

# 事例2

## ゲームのRMT・アカウント売買を巡る詐欺

**手口**：偽RMT（リアルマネートレード）サイトや取引掲示板でアカウント情報を入力させ乗っ取り／代金未払い。  
未成年側が加担する例も。

### 子どもが刺さる点：

\*\*最短で“強くなれる・稼げる”\*\*誘い。

規約違反の理解が浅く、被害・加害の両面に転びやすい。

**記事**：高校生らが関与した偽RMTサイトを用いた不正アクセス・詐欺事件を解説（事案の概要と手口）。[JDSF](#)

# 事例3

## 「〇〇ペイで返金します」型（返金装い→逆送金）

**手口**：通販の欠品連絡などを口実に「返金手続き」と称してコード決済アプリで数字入力やQR読み取りを誘導。  
実態は詐欺相手への送金。

**子どもが刺さる点**：

チャットでの“言われたとおり”操作、画面の表示で安心しやすい。

**記事**：国民生活センターの注意喚起（事例・対策）

消費者庁の注意喚起 [国民生活センター](#) [消費者庁](#)

自治体の具体的フロー解説 [高槻市公式サイト](#)

# 事例4

## 高額課金・“投げ銭”暴走（アプリ内課金／ライブ配信）

**手口：** ライブ配信アプリやゲームで少額のつもりがエスカレート、  
家族の決済手段にひも付いたアカウントから高額決済。

### 子どもが刺さる点：

その場で承認欲求に反応、\*\*「コイン」「ギフト」\*\*などの  
擬似通貨で金額感覚が希薄に。

**記事：** 10歳がTIKTOKで“投げ銭”高額課金、運営と決済事業者を提訴

[弁護士.COM ライブドアニュース](#)

各地で高額課金相談が相次ぐ実情 [TBS NEWS DIG](#)

# 課題と対策 1

## 課題：お金の価値の理解不足

- ・現金を見ないため、お金を使っている実感が乏しい
- ・課金や投げ銭などが「簡単にできる」と誤解し、使いすぎるリスク

## 対策：

- ・家庭で金額感と一緒に確認し、現金と同じ価値があることを繰り返し教える

# 課題と対策2

## 課題：悪意ある第三者の存在

- ・当選詐欺や「お試し無料」詐欺、逆送金詐欺などがSNSで横行
- ・相手が子どもだと知られると狙われやすい

## 対策：

- ・「知らない人との送金・お金のやりとりはしない」を徹底
- ・家族で利用明細を確認する習慣づけ

# 課題と対策3

## 課題：利用ルールの未整備

- ・家庭でスマホやアプリのルールが曖昧だと、子どもが自由に課金してしまう
- ・保護者が管理せずにいるため、課金に気づきにくい

## 対策：

- ・スマホ・キャッシュレス利用の「家庭ルール」を明文化しておく
- ・必ず保護者の承認を通す設定を行う

# 課題と対策4

## 課題：情報セキュリティ意識の低さ

- ・パスワード共有や二段階認証の未設定でアカウント乗っ取り被害
- ・個人情報が詐欺グループに悪用されるリスク

## 対策：

- ・パスワードは家族で管理、他人には絶対に教えないことを徹底
- ・二段階認証・SNS認証を必ず設定

# 「あの時 こうしなければ……」

## ～SNSの危険性について学びあう勉強会～

